中能生小だより

～教育目標　学びあい 助けあい 鍛えあい～

令和８年９月17日
糸魚川市立中能生小学校
令和８年度
No. 5

学校ホームページ随時更新中

「チャレンジ、がんばる、レベルアップ」

心も・体も・頭も　充実した2学期にします

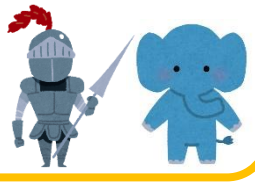
８月 27 日から学校が再開しました。今年の夏休みは、日本各地で自然災害が多発し（７/28 熊本で地震、８/13 千葉で水害、８/23 関東で地震など）、多くの被害が出ましたが、つくしっ子が全員元気に２学期を迎えられたことをたいへん嬉しく思います。

２学期は、陸上大会、学習発表会、**中能生チャレンジ・ランニング**（これまでのマラソン記録会をリニューアルしました）などたくさんの行事があります。子どもたちのさらなる成長と活躍を学校、家庭、地域が一緒になって支えていきましょう。２学期もご支援をよろしくお願いいたします。

以下は、８月 27 日の始業式に子どもたちに話をした内容です。

みんながいろいろな場面で見せてくれる「がんばり」には２種類あるそうです。
一つは“やれと言われるから”“怒られるから”“ゲームが禁止になるから”がんばる――名前を付けるなら「がんばらナイト」です。もう一つは、“もっと知りたいから”“面白いから”“ワクワクするから”がんばる――こちらは「がんばるゾウ」です。

どちらも立派な「がんばり」ですが、「がんばるゾウ」の方が気持ちがよいし、よりレベルアップできるのだそうです。がんばっているとき、「今の自分はどっちかな？」と考えてみましょう。２学期も、先生たちは皆さんを応援しています。



ありがとうございました　学校評価アンケート（１学期）の結果を報告します

１学期末に、保護者の皆様から回答していただいた学校評価に関わるアンケートの結果（一部抜粋）を児童分と合わせてお伝えします。お示しした数値は「とてもそう思う」、「思う」の合計値（%）です。

【確かな学力】 ～進んで 分かりやすく表現する子～

	質問項目	目標%		R8 ７月	R7 ７月	R8-R7
1	児 学習したことが分かる、身に付いた 保 学習したことが分かっている、身に付いていると思う	90	児 童	100	100	0
			保護者	82.8	88.9	↓ 6.1
2	児 進んで分かりやすく伝えた 保 ご家庭で自分の考えを進んで話したり、分かりやすく伝えたりしている	85	児 童	93.1	91.9	↑ 1.2
			保護者	89.7	80.6	↑ 9.1
3	「学年×10 分＋必要な家庭学習」と「家庭読書」	85	児 童	100	83.8	↑16.2
			保護者	65.5	72.2	↓ 6.7

＜成果・課題＞

○「分かった」「自分はできている」と肯定的に答えている児童が多い。目標値を大きく上回ったのは授業改善の成果ともいえる。

△一方で、理解が十分でなくてもそう答えている場合もある。また、「分からない」と正直に言えない児童もいると思われる。分からないままうやむやにせず、理解できるまで粘り強く問題に向き合えるよう、授業改善を進める。高学年の評価が低いのは、発達段階も考慮する必要がある。

＜方策＞

☆保護者は、漢字力や計算力の点数を学力の数値ととらえる傾向があるため、テストの数値だけではない、今後必要になる学力や学校で身に付けるべき学力について、具体的に発信する。親子で会話したり、作文を読んだりするなど、課題の工夫が必要である（自主学習の取り組ませ方も）。

【豊かな心】 ～相手を思いやり 進んで考動する子～

	質問項目	目標%		R8 7月	R7 7月	R8-R7
1	学校に行くことを楽しみにしている	100	児 童	93.1	100	↓ 6.9
			保護者	96.6	100	↓ 3.4
2	進んで挨拶や返事をしている	85	児 童	96.6	94.6	↑ 2.0
			保護者	79.3	88.9	↓ 9.6
3	相手の気持ちを考えた言葉遣いや行動をしている	85	児 童	96.6	91.9	↑ 4.7
			保護者	75.9	80.6	↓ 4.7

＜成果・課題＞
○大多数が、肯定的な評価をしている。実際、学校では、気持ちの良い挨拶をする児童が多い。
△否定的な回答をしている児童は、学校での役割を「やらされている」「面倒くさい」「自分たちだけが我慢している」と捉え、「楽しくない」と感じていることが言動からうかがえる。
△友達の言動に対して、否定的な言い方をする場面がある。また、相手に気持ちが伝わる挨拶をしていないことがある。

＜方策＞
☆高学年としての振る舞いを認められたり、感謝されたりする経験を積めるよう、意識的に声を掛ける。
☆家庭での挨拶について、振り返る場面を作る。家庭で家族に一緒に取り組んでもらう機会を作る。
☆いじめ見逃しゼロ中能生集会で、「相手の気持ちを考えて行動する」ことについて話し合う。学校生活で起き得る事案を示す。



【健やかな体】 ～めあてを決め 進んで健康な生活をする子～

	質問項目	目標%		R8 7月	R7 7月	R8-R7
1	体を動かして遊んだり、運動したりすることが好き	80	児 童	96.7	94.6	↑ 2.1
			保護者	86.2	69.4	↑16.8
2	児:自分の体を知り、めあてをもって取り組んでいる 保:体力が高まった	85	児 童	100	91.9	↑ 8.1
			保護者	89.7	97.2	↓ 7.5
3	家族で決めた就寝時刻を守っている	90	児 童	86.2	89.2	↓ 3.0
			保護者	84.6	86.1	↓ 1.8
4	メディア接触時間を守っている	90	児 童	72.4	89.2	↓16.8
			保護者	51.7	58.3	↓ 6.6

＜成果・課題＞
○つくしっ子タイムが児童の学校生活の楽しみの一つになっていて、休み時間にあまり運動をしない児童も楽しく体を動かしている。学校生活では、児童同士でトラブルが起こることもあるが、関係性が安定しているため、そのほとんどが、すぐに解決する。その関係性の安定には、つくしっ子タイムの存在が大きい。
△体力テストの結果を、個々の運動能力の向上に十分に生かし切れていない。
△就寝時刻が守れていないという児童には個別に対応してこまめに声を掛けたり、家庭に連絡したりして、適切な睡眠時間の確保に努める。

＜方策＞
☆単元ごとに目標を示し、自分なりのめあてを立てやすくする。また、体力テストの前には、前年度の自身の結果を示して、更新を意識した目標を立てられるようにする。
☆結果を返す際に、個々の結果について発達段階に応じて分かりやすく教える。
☆児童自身が生活を振り返られるよう個別に対応し、改善に向かうよう意識的に声を掛ける。
☆保健指導や啓発を随時行う。かがやき週間を効果的に活用する。



児童アンケート「その他」の回答から

	質問項目	R8 7月	R7 7月	R8-R7
1	家では自分の仕事が決まっていて、毎日している	62.1	67.6	↓ 5.5
2	学校のことで伝えなければならないことを家で伝えている	100	97.3	↑ 2.7

①“毎日”“継続的に”やっていることがないと感じている子どもが多いです。手伝いではなく、毎日のちょっとした役割を一つ任せて、継続させてみてください。　自分がやった方が早いと言わずに…。
【例】お風呂掃除、食器並べ、机拭き、ゴミ出し　など

②**「学校のことを伝える」**は全ての児童が肯定的に答えました。お子さんが学校での出来事（楽しかったことはもちろん、心配なこと、悩みなども）を気軽に話せる場をお家でつくってくださっていることに感謝です。心の安定にもつながっています。

保護者自由記述より「子どもが成長したと感じるところ」（一部抜粋）

	【学習面】	【生活面】	【体力・運動面】
低学年	・平仮名もだいぶ書けるようになり、自宅で自発的に字を書こうとする姿もある。 ・自分で宿題をする時間を決めて取り組むようになった。 ・音読に気持ちがこもっている。 ・家庭学習を意欲的に取り組むようになった。 ・平仮名、片仮名もすごく上手になってきて、今まで読みたがらなかった本を、読んでくれるようになった。	・人前で話す自信が付いたと思う。 ・先生からの連絡を教えてくれて、次の日の支度を自分で行ってから寝ている。 ・今まで自分から挨拶が恥ずかしくてできなかったが、できるようになってきた。 ・学校で野菜を育てているため、興味をもって家でも育てている。水やりや成長を楽しんだり、こうした方がいいよと教えてくれたりする。 ・手伝いを進んでやってくれる。 ・できること、任せてもらえることも増えた。 ・忘れ物がないか一緒に確認するよう自分から言ってくるようになった。 ・地域の人に自分から挨拶するようになった。	・何でも意欲的に取り組むようになった。スポーツ、特に野球やサッカーに興味をもった。
中学年	・弟の宿題の分からないところを教えてあげている。 ・自学を取り組むようになった。 ・嫌いだと言っていた算数がちょっとだけ好きと言ってくれるようになった。 ・どんどん新しいことを覚えていて成長を感じる。	・放送委員の当番の前の日は、家でも自分から練習している。 ・毎日楽しく学校に行っている。お友達と仲良く遊んでいる姿に成長したと感じる。 ・人間関係で悩むこともあるようだが、それも成長の一つと思い見守りたい。 ・３．４年の複式学級になり、４年生として引っ張っていこうと前向きな様子が見える。 ・学校であったこと、疑問に思ったことを家庭で話し、自分のとるべき言動を一緒に考える時間が増えた。 ・外で野球の練習がしたくて、帰宅してすぐに宿題を始められるようになった。	
高学年	・読書回数が増えた。 ・学習時間が増え、毎日取り組もうとしている。	・困ってる人がいると自分から助けようとすることが出来るようになった。 ・学校での出来事を話してくれる。 ・嫌なことや辛いことにも、以前より、前向きに取り組めるようになったと思う。 ・今学期はお友達とのトラブルも少なくなり仲良く遊んでいる姿に成長を感じた。 ・友達との関わり方や下級生への接し方が優しくなった。 ・最高学年としての自覚が出てきた。 ・自分でアラームをセットし早起きしている。 ・運動会。最高学年として下級生を引っ張った。普段は人前に立つのが苦手だが、堂々とした姿を見る事ができて感動した。	・運動、駅伝大会など得意じゃないことも努力で乗り越える力を付けたと感じる。

保護者の皆様からのご意見・ご要望等　～ご意見ありがとうございます～

●個別面談の時間を作っていただき、本人の成長を共有できました。また今後の目標や支援すべきところが明確になり、とてもありがたかったです。今後とも定期的にそのような時間を作っていただきたいです。
→ありがとうございます。心配なことや気になることがありましたら、いつでも学校にご相談ください。学校やご家庭でのお子さんの情報を共有し、同じ意識で見守ることで、お子さんの成長がより確かなものになります。

●複式学級になり、人数も増え年上の学年からも刺激を受けながら毎日楽しそうです。
→複式学級には、メリットもデメリットもありますが、隔年で、新鮮な気持ちで上学年、下学年の立場を経験できることはメリットの一つだととらえています。少人数のよさを生かせるよう、工夫しながら教育活動を進めていきます。

●上越市の小学校では運動会が平日に行われ、保護者の参加が必要な親子競技もない学校もあります（保護者によっては見に行かない方もいるそう）。中能生小学校では、運営面から保護者の参加は必要不可欠です。また、今年度の PTC 活動は全校で行うことになりました。以上のことから、運動会を PTC 活動として行ってはどうでしょうか？
→ご意見ありがとうございます。ご指摘されたとおり、運動会を平日に開催する学校は増えています。ただし、保護者の支援が必要不可欠な当校では、平日開催は難しいです。また、運動会は“学校行事（体育的行事）”として行っています。児童数がさらに減少する当校の今後を見据え、ＰＴＣ活動のあり方を検討してまいります。

●毎日楽しく学校に通っています。先生方いつも見守ってくださりありがとうございます。
●いつも温かく子どもたちに接してくださり、ありがとうございます。今後もよろしくお願いします。（他多数）
→温かいお言葉をいただきありがとうございます。励みになります。これからも子どもたちにとって安心で楽しい学校になるよう、職員一同、力を合わせてまいります。

今回のアンケートでは、貴重なご意見、そして温かな意見をたくさんいただきました。ありがとうございました。いただいた意見は真摯に受けとめ、これからも「学びあい　助けあい　鍛えあい」を目指して、楽しく充実した学校生活を子どもたちが送れるよう、保護者の皆様、地域の皆様と協力していきたいと考えております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

PTA 地域奉仕作業 ありがとうございました



22 日（土）に奉仕作業がありました。夏休みの早朝にもかかわらず、子どもたちと共にたくさんの保護者の皆さん、地域の皆さんが集まり、作業に汗を流してくださいました（特に、今年度は、校舎裏の側溝の泥上げもしていただきました）。
おかげで、とてもきれいで整った環境の下で２学期の教育活動を進めることができます。ご協力ありがとうございました。
児童数の減少に伴い、参加いただける方の人数も減ってきたため、奉仕作業の時期や内容を今後検討していきます。

10月の主な学校行事予定 （変更する場合があります）



１日（木）クラブ活動
２日（金）市科学研究発表会（教育研究センター）
８日（木）委員会活動
１２日（月）スポーツの日（祝日）
１６日（金）学習発表会前日準備（全校５限下校）
１７日（土）学習発表会・能生谷芸能祭
１９日（月）振替休業日
２７日（火）中能生チャレンジ・ランニング
２８日（水）中能生チャレ・ラン予備日
２９日（木）つくしっ子タイム（生活集会）
３０日（金）ジオパーク学習交流会（３、４年）